

平成 22 年 1 月 29 日

各 位

会社名 株式会社ユビテック
 代表者名 代表取締役社長 荻野 司
 (コード 6662 大証 HC スタANDARD)
 問合せ先 常務取締役管理本部長 明石 直人
 (TEL. 03-5487-5560)

平成 22 年 6 月期第 2 四半期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 21 年 8 月 11 日の決算短信発表時に公表した平成 22 年 6 月期(平成 21 年 7 月 1 日～平成 22 年 6 月 30 日)の第 2 四半期業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1 平成 22 年 6 月期第 2 四半期業績予想数値の修正(平成 21 年 7 月 1 日～平成 21 年 12 月 31 日)

(1)連結

(単位:百万円, %)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	1,900	50	50	25	178 円 44 銭
今回修正予想(B)	1,815	43	46	6	46 円 68 銭
増減額(C=B-A)	△85	△7	△4	△19	—
増減率(C/A) %	△4.5	△14.0	△8.0	△76.0	—
(ご参考)前年第 2 四半期実績 (平成 21 年 6 月第 2 四半期)	2,665	204	206	106	3,045 円 60 銭

(2)個別

(単位:百万円, %)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	1,500	60	160	72	519 円 63 銭
今回修正予想(B)	1,500	80	175	92	661 円 96 銭
増減額(C=B-A)	0	20	15	20	—
増減率(C/A) %	0	33.3	9.4	27.8	—
(ご参考)前年第 2 四半期実績 (平成 21 年 6 月第 2 四半期)	2,195	157	160	88	2,529 円 18 銭

2 修正の理由

本第2四半期につきましても、前期から引き続き全般的に非常に厳しい事業環境下であり、特に当社の電子機器事業が属するエレクトロニクス業界不振の影響による停滞感が顕著に現れました。

このような事業環境のもと、前期に引き続き、徹底的なローコストオペレーション体制を目指し、オフィス賃借費用の削減、業務効率の向上による管理部門を中心とした間接部門の縮小を実施しコスト削減を進めてきました。さらに、業務全体を見直しながら関係協力会社にもご協力を頂き、仕入コストや外部委託費用についても削減を進めてきました。

このような状況下において、個別決算については予定通りの売上を計上することが出来る見通しであり、加えてコスト削減・業務改善により営業利益、経常利益、四半期純利益は当初見通しに対して上回る見込みとなりました。

一方、連結決算については、子会社の赤字が影響し、売上・利益共に当初を下回る結果となり、特に実効税率が当初の見通しより上昇する影響を受けて、四半期純利益は当初見通しに対して大幅に下回る見込みとなりました。

下期以降も自己資金による新規技術開発投資、資本提携先であるオリックス株式会社とパナソニック電気株式会社との関係強化に努め、事業拡大を図っていきます。

なお、通期業績予想につきましては、現時点での修正は行っておりません。

[注]以上の業績予想は、現時点で入手可能な情報による判断及び仮定に基づき算定しており、リスクや不確定要素の変動及び経済情勢等の変化により、実際の業績と本開示内容における見通しとは異なる可能性があります。

以 上